

報道機関各位

＼隊員と地域をつなぐ“対話”のポイントを実践的に学ぶ／ 協力隊と地域をおこす！対話のチカラを身につけるワークショップを開催します

山形県では 154 名（令和 7 年 10 月 1 日時点）の地域おこし協力隊員の方々が様々な地域協力活動に取り組まれています。こうした活動をより効果的に進めるためには、隊員・行政・地域間の「対話」や「関係づくり」が重要となります。

このたび、協力隊員や地域づくり関係者を対象に、「対話」のポイントを学びながら、地域づくりについて考えるワークショップを開催しますので、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

1 日 時 令和 7 年 11 月 13 日（木）13 時～16 時

2 場 所 長井市中央コミュニティセンター 視聴覚室（長井市屋城町 6-53）

3 内 容

- ・地域おこし協力隊制度の運用や地域との関係形成のポイントについての講義
- ・地域協力活動をテーマとした意見交換（グループワーク）

4 対象者

- ・山形県内の地域おこし協力隊員
- ・市町村協力隊担当課・配属課職員
- ・地域づくりに関わる方（集落支援員、コミュニティーセンター職員など）

5 講師及びファシリテーター

一般社団法人 Sukedachi Creative 庄内（代表理事 栗原 良樹 氏）

（一社）Sukedachi Creative 庄内について

地域活動のサポートを目的として、行政職員、大学教員、会社役員、地域おこし協力隊 OB など、多様な背景を持つメンバーにより設立。地域おこし協力隊や地域づくり活動をする人たち、“地域のこれから”に関心がある人たちへ向けて研修会やワークショップ、フォーラムを開催している。

6 その他

取材される際は、事前に下記問い合わせ先まで御連絡くださるようお願いいたします。

＜問い合わせ＞

山形県みらい企画創造部 移住定住・地域活力拡大課

課長補佐 酒井

電話 023-630-2235

〔広報監〕 いきいき山形未来企画監（兼）次長 太田